

公益財団法人金型技術振興財団

平成 30 年度助成研究等応募要領

1. 助成の主旨

”ものづくり”の根幹技術である「金型技術」及び「金型を利用する成形技術」などの研究開発活動等に対する下記の助成事業を行い、金型技術等の向上を図り、もって我が国工業社会及び産業経済の健全な発展に寄与することを目的とする。

2. 助成事業の内容

助成事業の名称	助成期間	助成金額	
研究開発助成 金型関連技術及び金型を利用する成形関連技術、並びにそれらの基礎となる工学分野における独創的で優れた研究テーマに対し助成する	2019年4月 ～ 2020年3月 ¹⁾ (研究実施期間)	総額 2000 万円 1 件 300 万円以内 ²⁾	
研究者・技術者の海外交流助成 金型関連技術及び金型を利用する成形関連技術、並びに、それらの基礎となる工学分野を専攻している学生・若手研究者・技術者の海外関係機関との技術交流費用に対し助成する	2018年4月 ～ 2019年3月	総額	1 件 30 万円以内 ³⁾
金型関連及び成形関連の技術者・技能者の教育育成を支援する助成 技術系の高校・高専・大学及び公的研究機関が、実務経験の少ない中小企業の若手技術者や技能者を育成するために計画した研修・セミナーなどの実施に必要なと認められる費用（教育用機資材調達費・講師のための人件費等）に対し助成する		150 万円	1 件 50 万円以内 ⁴⁾

- 1) 研究期間は1年を原則とします。研究計画の都合上、継続をする場合は毎年申請書の提出が必要です。前年度の研究成果報告を含め選考いたします。
- 2) 研究費の使途制限は、出来るだけ直接研究に関わる費用に支出いただき、汎用的な事務処理機器や研究報告書発行費用などに対する支出は認められません。又、オーバーヘッドチャージへの適用は認めておりません。
- 3) 技術交流助成金額は、原則として総経費の50%以下とします。したがって、申請書には、総費用を必ず明記してください。
- 4) 教育育成助成は具体的な実施内容及び費用の明細を申請してください。

3. 応募の資格

研究開発助成 国内の大学、高等専門学校、並びに、これらに準ずる研究機関等で、独自研究をしている研究者・技術者、及び中小企業で金型や金型を用いる成形技術等の研究を行っている技術者・技能者で、かつ、企業からその研究成果の公表が承認されるものであること
研究者・技術者の海外交流助成 国内の大学、高等専門学校、並びに、これらに準ずる研究機関等の学生、若手研究者及び技術者で、国際的な研究会議や、金型技術等の海外調査等に参加し、研究・調査成果の報告をすることが有意義であると判断される者であること
技術者・技能者の教育育成を支援する助成 国内の大学、工業系高専・高校、並びに、公的研究機関等で、中小企業の若手技術者・技能者に対して、金型製作に関する技術、及び金型を利用する成形技術等に関する教育を、実際に出来る教育者・指導者であること

(裏面につづく)

4. その他応募要件

応募方法	当財団所定の申請書に必要事項をご記入のうえ提出いただきます。必要書類一式を郵送いただくとともに、研究開発助成は、申請書の電子データもあわせて提出いただきます 申請書は、下記の当財団のホームページ、Eメール等から事務局にご請求ください。Eメールで送付させていただきます
推薦書の提出	当財団所定の推薦書に必要事項をご記入のうえ、申請書とともに当財団宛に一部を送付願います。なお、推薦者は、大学・高専は当該学部長（またはこれに準ずるもの）、研究所等は当該所長（またはこれに準ずるもの）並びに、当財団で適当と認めたものとします また、企業に所属する者の推薦者は、研究成果の公表を承認する権限のある方とします
応募開始日	2018年（平成30年） 6月 1日（金）
応募期限	2018年（平成30年） 9月21日（金） 必着
選考方法	当財団の選考委員会において、研究の独自性、先見性、適時性、実現可能性、並びに、当財団の助成趣旨に対する適合性等を審査・選考のうえ、11月に開催（予定）する当財団の理事会で決定いたします
助成金の贈呈	2019年（平成31年） 1月末頃、指定の銀行口座に振込みます
助成事業終了時の報告書の提出	① 研究開発助成は、助成期間終了時に当財団所定の書式により、その成果を書面及び電子データでご報告いただきます ② 海外技術交流は、帰国しましたら当財団所定の書式により、帰国報告書を提出していただきます ③ 技術者・技能者の育成支援は、育成プログラムが終了しましたら、当財団所定の書式により実施報告書を提出していただきます
その他	① 当財団が助成した研究成果から生まれた発明等に係る「特許を受ける権利」は研究者又は所属団体に帰属するものであり、当財団は一切権利を主張しません ② 研究成果や交流成果は積極的に発表をお願いします。また、発表いただく際には当財団の助成金交付を受けている事を必ず付記してください ③ 当財団主催の研究成果発表会を毎年7月又は8月に行っており、この場で毎年5～6件の発表をしていただきます。 共同研究者も含めてのご参加をお願いします

5. 問い合わせ・送付先

公益財団法人 金型技術振興財団

〒297-0029 千葉県茂原市高師970番地-1

TEL 0475-27-3210

FAX 0475-27-3310

URL <http://www.katazaidan.or.jp>

E-mail: katazaidan@nifty.com